

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア千葉中央 第3教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・ 体制 整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教室内は、こどもが理解しやすいように、机やホワイトボードの配置などを工夫しているようです。</li> <li>・教室のスペースが足りているか分かりません。</li> <li>・室内はきれいに清掃されていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貴重なご意見ありがとうございます。教室内やお子様の活動の様子を直接見ていただく機会の実施を検討いたします。</li> <li>・教室のスペースは最大利用定員に合わせたスペースを確保させていただいております。</li> </ul>
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務 改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段のやり取りやHUGの記録などから、共感的に支援をしてもらっていると感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、皆様に安心してご利用いただけるようお子様の様子を送迎時やHUGでお伝えさせていただきます。</li> </ul>
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切 な 支 援 の 提 供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供が楽しく積極的に参加することができています。</li> <li>・いつも、ご協力頂きまして、ありがとうございます。</li> <li>・色々なプログラムがあり、親がいない所で自分で考え、自分で行動する体験ができるのがいいです。</li> <li>・いろんなプログラムを計画して下さっていて子ども本人がとても楽しいと言っているので安心してお任せしております。</li> <li>・プログラムでポッチャを希望します。</li> <li>・動物や生き物に触れたり、不思議な体験（科学実験みたいな）普段できない活動があれば嬉しいです。</li> <li>・プール活動をやってほしいです。</li> <li>・ソーシャルスキルトレーニングの実施を希望します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プール活動や生物との触れ合いなど限定的に実施させていただいておりましたが、更に皆様にご案内ができるよう増回の検討をさせていただきます。また、皆様のニーズにお応えできるような活動も引き続き取り入れていきます。</li> </ul>
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	・モニタリングや送迎時のやりとりで、相談に対して助言してくれています。	・モニタリングや送迎の機会のみに限らず皆様のご不安やご質問にお答えできる場を提供できるよう努めてまいります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	・保護者会やきょうだい向けのイベントの機会がありません。	・貴重なご意見ありがとうございます。 ご家族の皆様がご一緒に参加いただけるプログラムや、保護者の皆様同士が交流できる機会を設けることを検討いたします。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	・避難訓練の実施など、安全の確保が十分に行われた上で支援している。	・引き続き、お子様の安全を確保させていただくための活動を継続して参ります。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

<b>満足度</b>	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前より落ち着いてきました。</li> <li>・たくさんの職員の方やお友達と話せる機会がある事。こどもと親が少しでも離れて過ごす時間がある事がよかったです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の成長の一助になれていることが何よりです。今後も皆様が安心して通える教室づくりを目指してまいります。</li> <li>・送迎車の席順については送迎の順番を鑑みて決定するようにしております。</li> <li>お子様の心情に配慮しつつではありますが、安全を最優先に、職員主導で座席順を決めております。</li> </ul>
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校以外のお友達が出来ました。</li> <li>・送迎車の席順でこだわりのあるおさんがいるようで、子どもが気にしています。</li> </ul>	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが毎回デイを楽しみにしています、周りの子が気になるようですが先生方がいつも気にかけて配慮してくださり過ごしていると話しています。</li> </ul>	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の気持ちを伝えられるようになりました。</li> <li>・ひらがなが読めるようになってきました。</li> </ul>	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達ができました。職員さんに話を聞いてもらえて、嬉しいようです。</li> </ul>	